

# 2022年3月期 第1四半期決算補足資料

証券コード：3559 株式会社ピーバンドットコム

<https://www.p-ban.com/>

2021年8月12日

# 経営理念(Vision) & 経営目標(Mission)

---

## 経営理念 (Vision)

**開発環境をイノベーションする**

*Innovate the development work environment.*

## 経営目標 (Mission)

**GUGENプラットフォームを構築し、誰でも簡単にアイデアさえあれば、モノが具現化できるサービスの実現**

**国内の電気電子企業のDX化を推進**

# 2022年3月期 1Q総括 (産業電子機器需要は回復傾向)

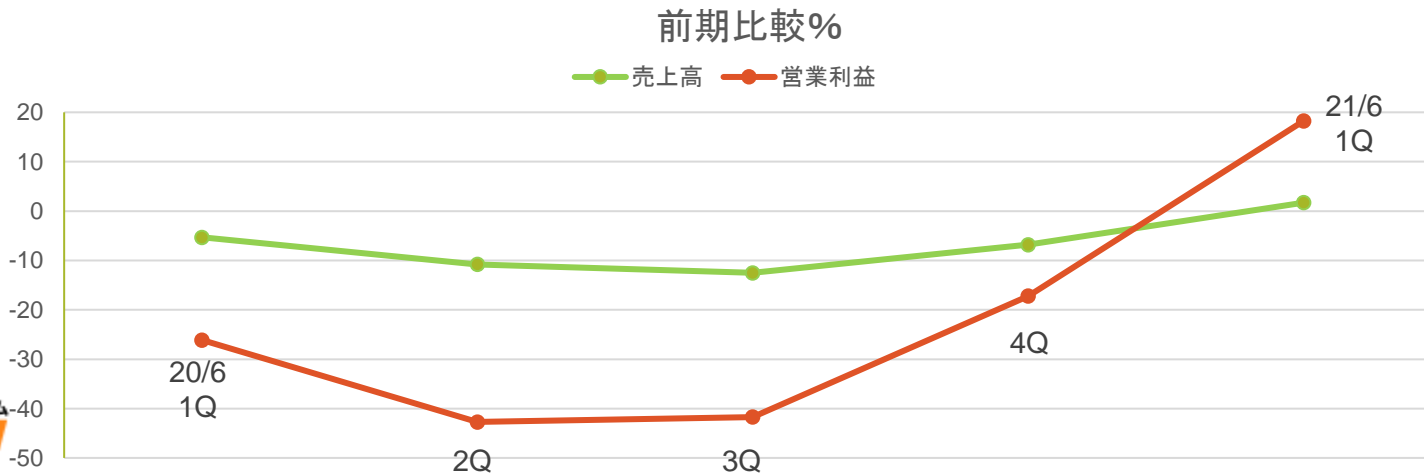
- 需要は回復傾向だが、半導体不足により量産案件のリードタイムが長期化し売上高は+1.7%
- 利益率の高い試作小ロット案件が増加し売上総利益は+8.6%
- 増収により四半期純利益**+22.7%**

売上高  
**460百万円**  
(前年同期比+1.7%)

売上総利益  
**159百万円**  
(前年同期比+8.6%)

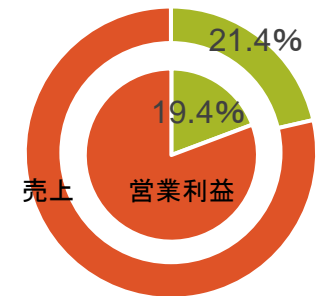
営業利益  
**48百万円**  
(前年同期比+18.2%)

四半期純利益  
**33百万円**  
(前年同期比+22.7%)



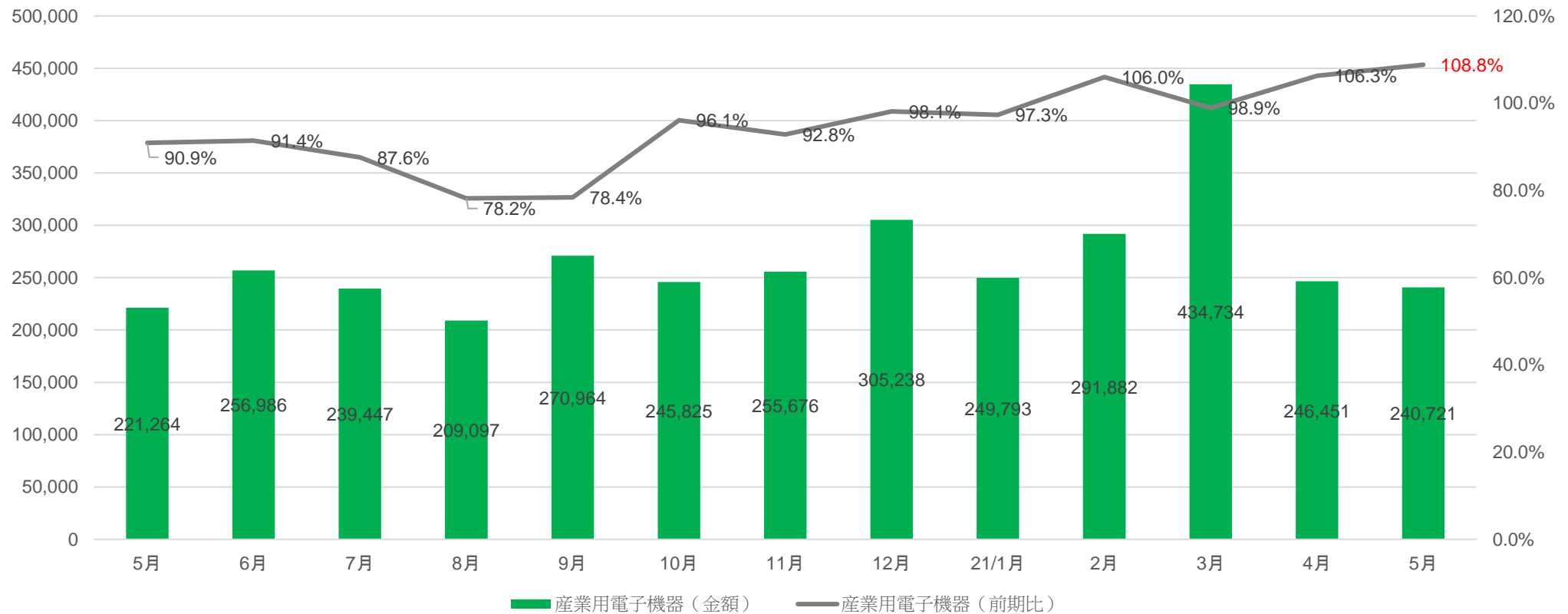
通期業績予想 進捗率%

売上高2,148百万円  
営業利益249百万円



# 市場環境（産業電子機器需要）

- 産業電子機器需要は**回復基調**



# 当社のGUGENプラットフォーム

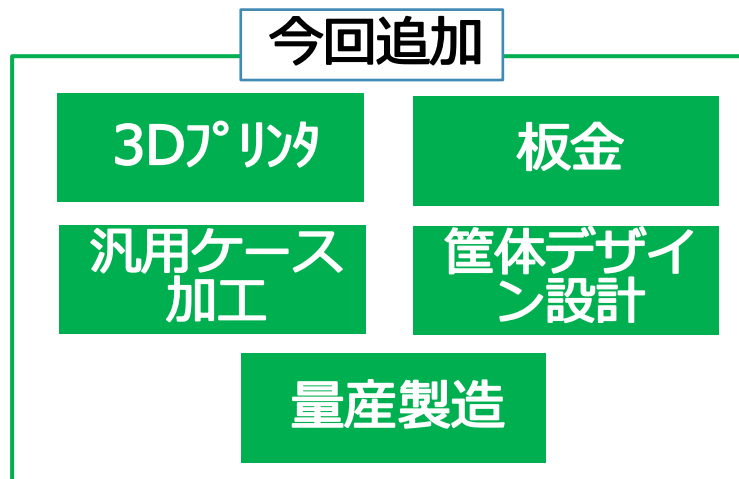
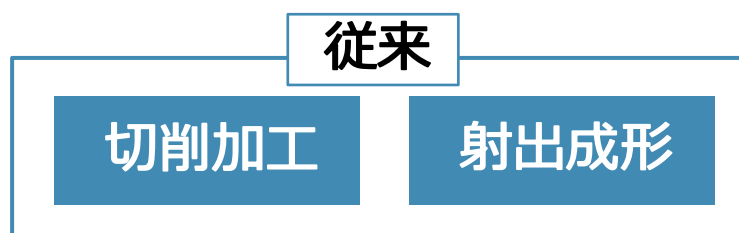
## ■モノづくりの工程を支えるGUGENプラットフォーム



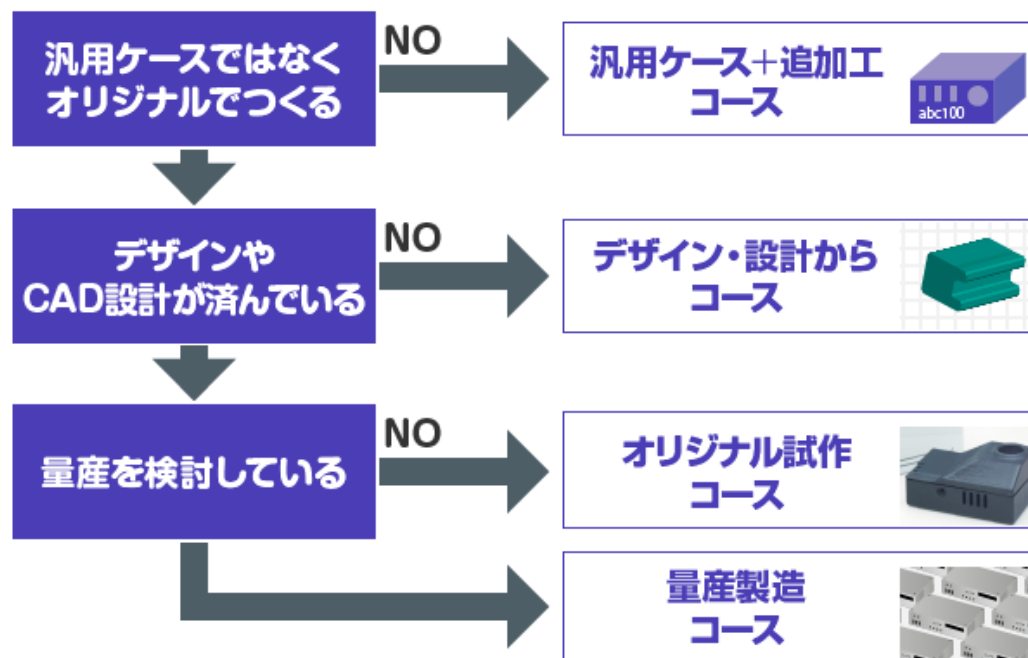
# 筐体・ケース加工サービス開始

6/15リリース

「筐体・パーツ製造サービス」を大幅に強化・リニューアル、受付仕様を拡大。  
アイデアやコア技術はあるが、製品づくりのノウハウがない方の製品化実現をサポート。



顧客の要求に合わせたコースを案内



プリント基板と併せてご利用いただき、顧客単価の増加を図る

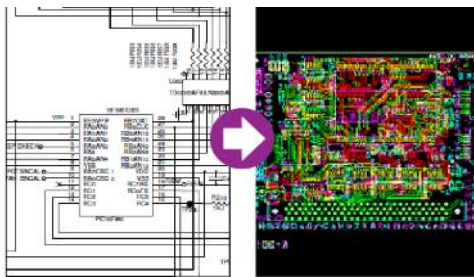
# 現コア事業のECサイト「P板.com」の概要

- ECによる**ワンストップのプリント基板発注サービス**資材調達の工程を**DXで劇的に改善**する  
当社の主力事業

## プリント基板の 設計サービス

(無料CAD提供サービス含む)

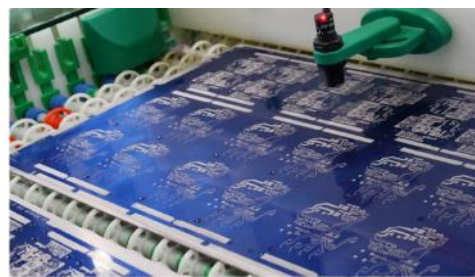
電子回路図から部品の位置を決定し、プリント基板の製造に必要なレイアウトデータを設計



回路図データから、基板製造用データを作成。

## プリント基板の 製造サービス

銅はくが張られた基板から不要な銅を化学反応で除去し、レイアウトデータ通りに基板を製造

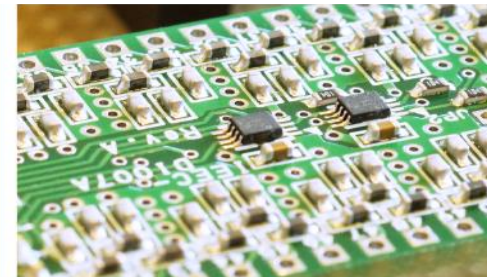


基板製造用データを元にプリント基板を製造。

## プリント基板への 部品実装サービス

(部品調達サービス・無料部品提供サービス含む)

基板上に、はんだで電子部品を取付ける。部品数や形状により、技術者の手作業による実装と機械実装を使い分ける



プリント基板に電子部品をはんだ付け。

# GUGENプラットフォームによるDX化の実現

- 利便性の高い当社プラットフォームを介し、ワンストップサービスでスピーディな調達を実現
- ISO9001：2015規格認証に裏付けされた質の高い製品とサービスを提供
- **多商材**（リジット基板・フレキシブル基板・メタル放熱基板、ハーネス、筐体）で次世代技術にも対応





# P板.com EMSサービスの概要

- 2020年に製品の設計から完成・出荷までのモノづくりにおける一連のプロセスであるP板.com EMSサービスを開始

電子機器 組立・量産サービス  
**P板.com EMS**



モバイル翻訳機



客室向けタブレット



低価格デジタルカメラ



光るファッションアイテム



SIMフリースマートフォン



タクシー向け  
ドライブレコーダー



スマートドアロック



美容機器

IoT関連デバイスに  
特化した  
サービスを提供

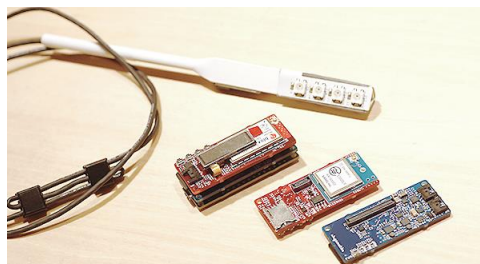
成長ドライバー



# GUGENプラットフォームの強み

- お客様の声（HP掲載中）

## ライゾマティクス 様



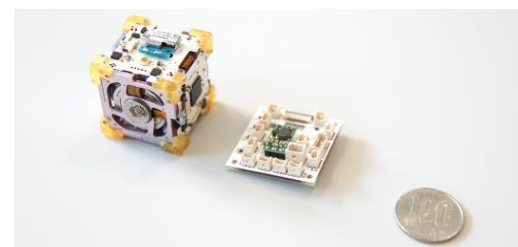
今回はP板.comへリジッド基板、フレキシブル基板製造だけでなく、**ハーネス加工・組み立ても依頼**。今回の**1000を超える台数の製造**は弊社でも初めてのことでした。**P板.comへ全て依頼**することで、ハーネス業者さんとのやり取り等の時間の大幅削減ができ開発・設計に集中することができました。

## LINE 様



LINE Thingsで利用できる**デバイスをP板.comで作りました**。最初の試作は海外の基板ネット通販会社を利用して製造していたのですが、色々と問題がありました。以前、自分で設計したパターンでP板.comに製造依頼をした時にアンテナになっているパターンを指摘された事があり、しっかり**ガーバーデータのチェックをされているという印象**がありました。

## 宇宙航空研究開発機構（JAXA） 様



世界初！宇宙飛行士のタスクを減らす船内ドローンが誕生。モジュールの基板にぴったり合わせた**1辺32mmの拡張基板**にコネクタを設け、そのコネクタからファンに接続させました。**この拡張基板をP板.comに製造依頼**しました。小さな基板の中にすべてを詰め込むのが大変で、安定した動作をするまでに試行錯誤がありました。

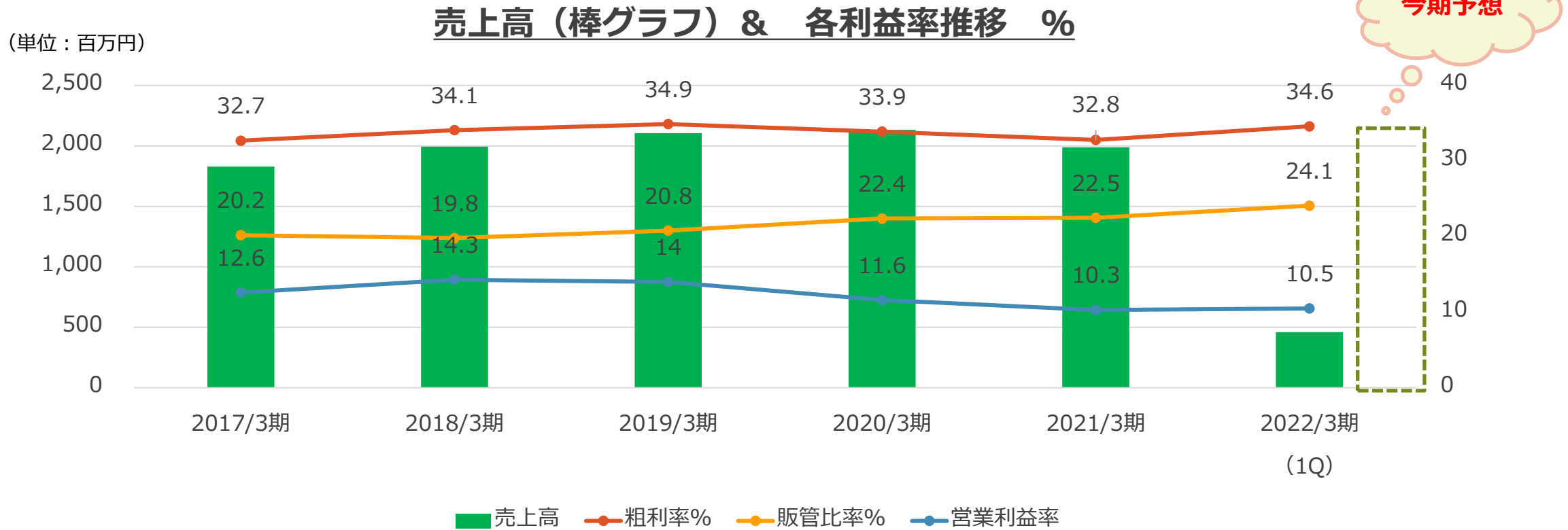
# 2022年3月期 第1四半期 損益計算書

- 増収と販管費の抑制により当期純利益 + 22.7%

(単位：百万円)	前年同期 実績	構成 %	2022/3期 予想	2022/3期 1Q実績	構成 %	前年同期比 %
売上高	452	-	2,148	460	-	+1.7%
売上総利益	146	34.7%	736	159	34.6%	+8.6%
販売管理費	105	23.4%	487	111	24.1%	+4.9%
営業利益	40	11.6%	249	48	10.5%	+18.2%
当期純利益	27	8.0%	174	33	7.4%	<b>+22.7%</b>

# 各利益率の推移

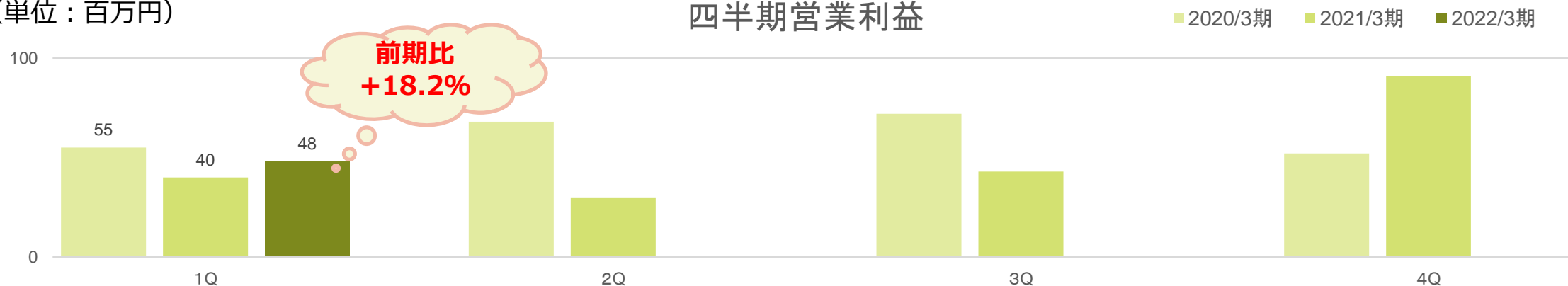
- 営業利益率10.5%と二桁を維持



# 四半期営業利益推移

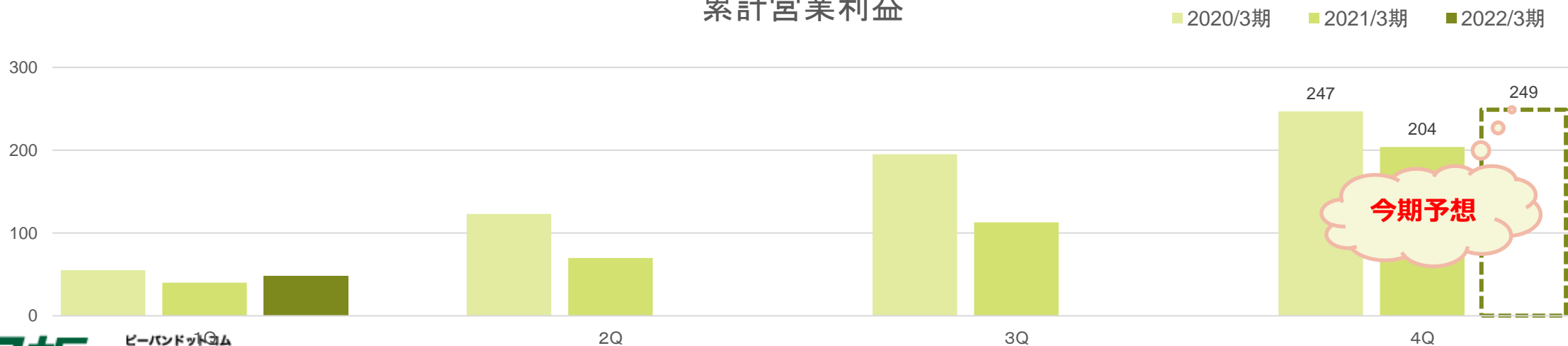
(単位：百万円)

## 四半期営業利益



前期比  
+18.2%

## 累計営業利益

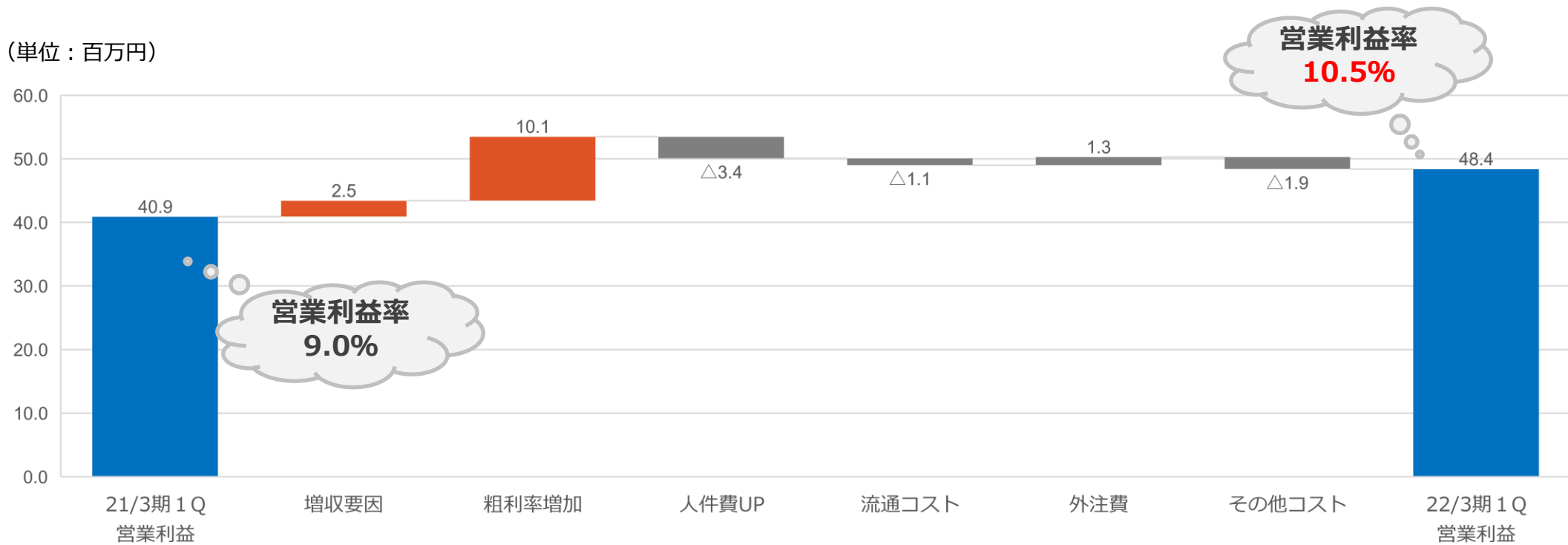


今期予想

# 営業利益の増減要因

- 業務効率化により受注増加時でも販売管理費は緩やかに増加、営業利益率が9.0%→10.5%へ改善

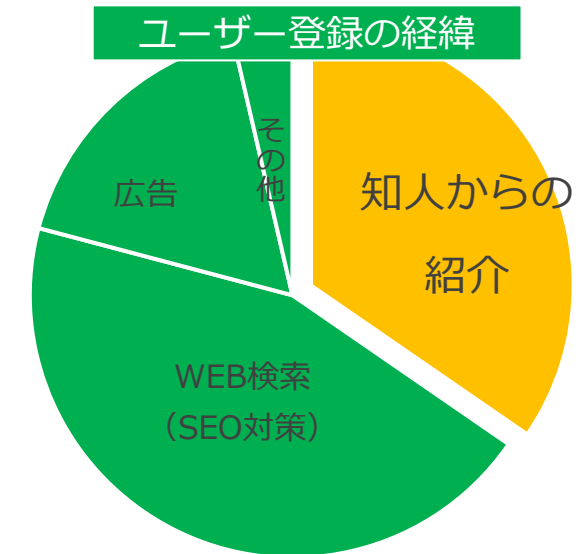
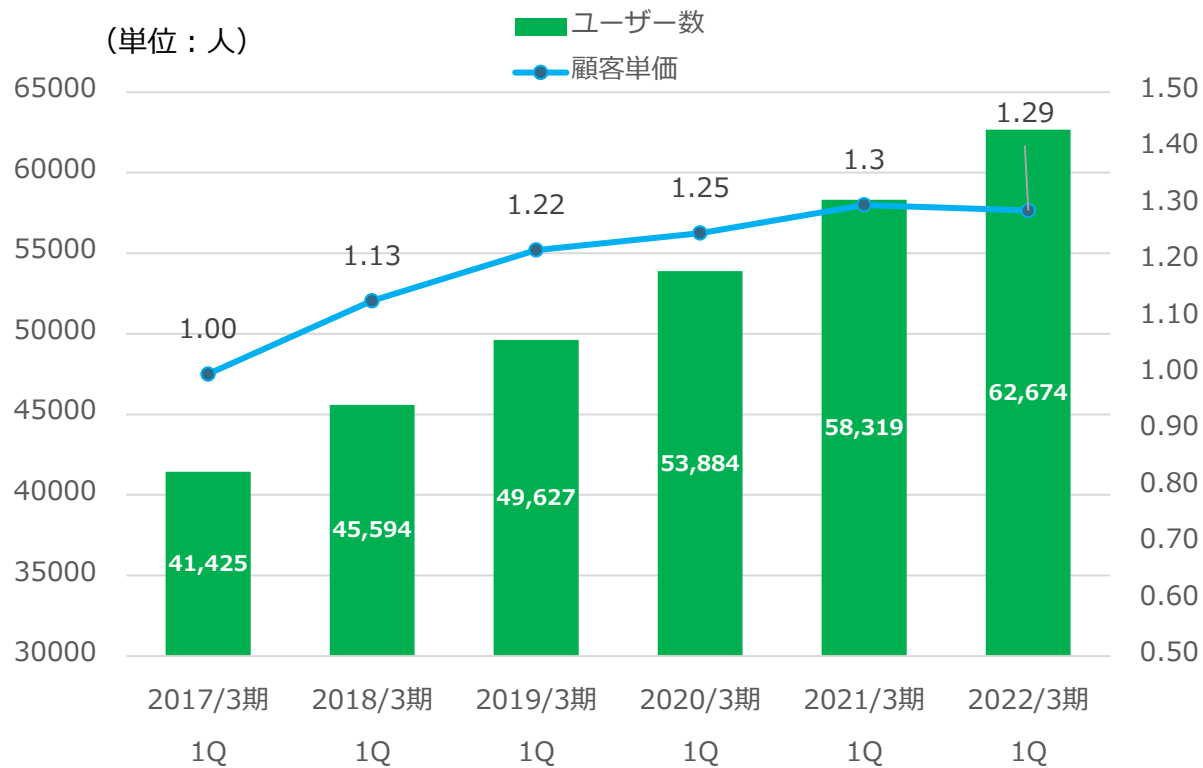
(単位：百万円)



# ユーザー数・客単価指数推移

6/15リリース

- ユーザー数は順調に拡大、客単価は増加傾向



約4割が「知人からの紹介」で登録、獲得に掛かるコストが少なく効率的

\*顧客単価は2017/3期を1.00とした場合の指数表示

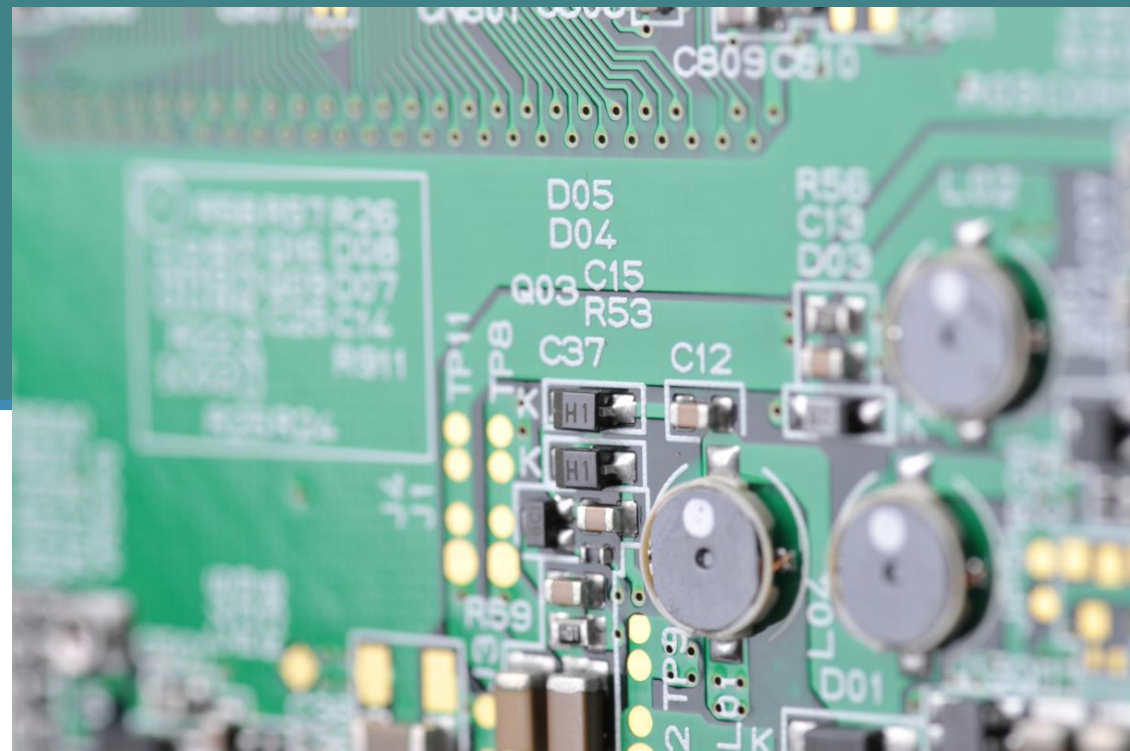
# 2022年3月期 第一四半期 貸借対照表

- 無借金経営
- 自己資本比率80.6%

単位：百万円	資産	2021年3月期	2021年6月末	負債・資本	2021年3月期	2021年6月末
	流動資産	1,377	1,315	流動負債	330	270
	現預金	1,007	1,053	買掛金	236	198
	受取手形及び売掛金	328	225	未払金	35	18
	商品及び製品	29	23	固定負債	14	13
	固定資産	150	148	資本金	172	172
	有形固定資産	12	13	利益剰余金	958	955
	無形固定資産	45	48	自己株式	△87	△87
	投資その他の資産	92	86	純資産合計	1,182	1,179
	総資産	1,527	1,463	負債・純資産合計	1,527	1,463



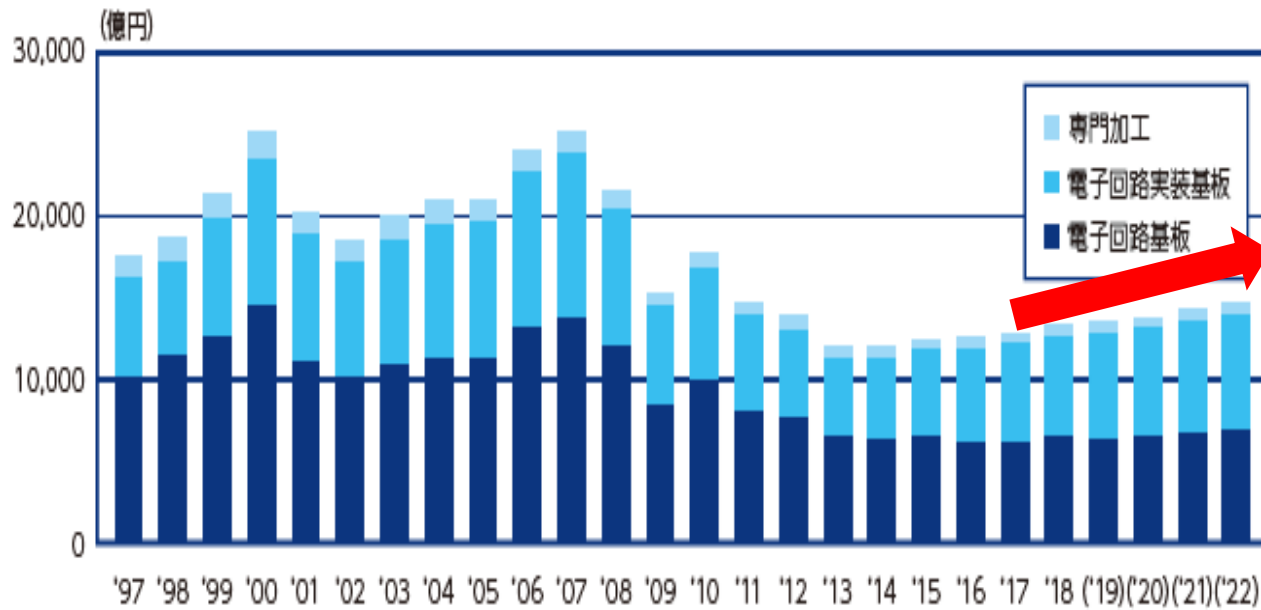
# 2022年3月期 成長戦略並びに業績予想



# 外部環境認識：電子回路市場は継続成長

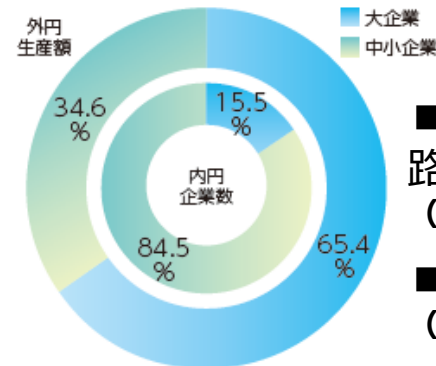
- DX化によるIoT、情報端末市場の拡大に加え、5Gの進展、EV化により

## 電子回路市場は拡大傾向



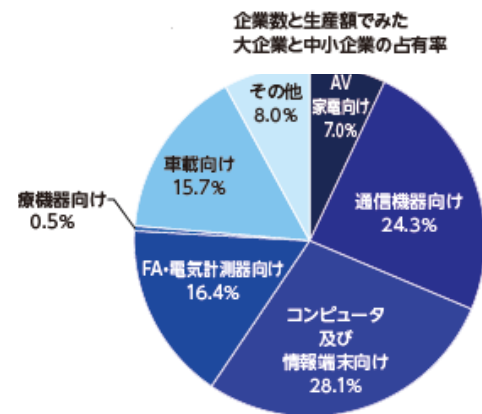
国内の電子回路の製造区別の生産推移と将来予測

出所：「2020年日本の電子回路産業」一般社団法人日本電子回路工業会



■ 2019年の日系企業の電子回路基板の生産額は**13,698億円**  
(国内：海外=46%：54%)

■ 国内の市場規模は**6,500億円**  
(中小企業1/3、大企業2/3)



■ 2019年の国内の電子回路基板の用途別はコンピュータ及び情報端末向けがトップ。

■ 日本電子回路工業会では、今後の成長領域は**医療向け、車載向けが2桁成長**の予測

国内の電子回路基板の用途別生産比率

# 成長戦略 ～ 「仕組み × 人間」のハイブリッド化～

## 「仕組み」の発展で、国内電子工業のDX化を促進（シェアアップ）

### ① ユーザビリティの向上

- 現状の深化：P板.comのUI（ユーザーインターフェース）の進化  
1-Click見積リニューアル、部品調達AI見積
- 将来の進化系：基板データのAI自動解析

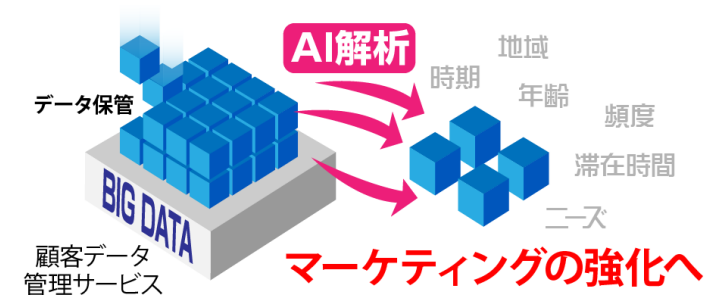
基板資料（顧客データ）をアップロードするだけ。仕様登録不要で見積回答可能に  
解析の精度向上で、部品調達の入力ミスや手間を削減し、大幅時間短縮

### ② DX時代のデータ保管を支援するサービス

- クライアントサービスの強化：企業の基板製造データを一元管理  
バージョン管理、同一企業内のデータ共有システムで付加価値プラス
- \*バージョン管理 = コンピュータ上でファイルの変更履歴を管理すること

### ③ ビッグデータを駆使したマーケティング

- AI解析によるMA（マーケティング・オートメーション）の強化



# 成長戦略 ～ 「仕組み × 人間」のハイブリッド化～

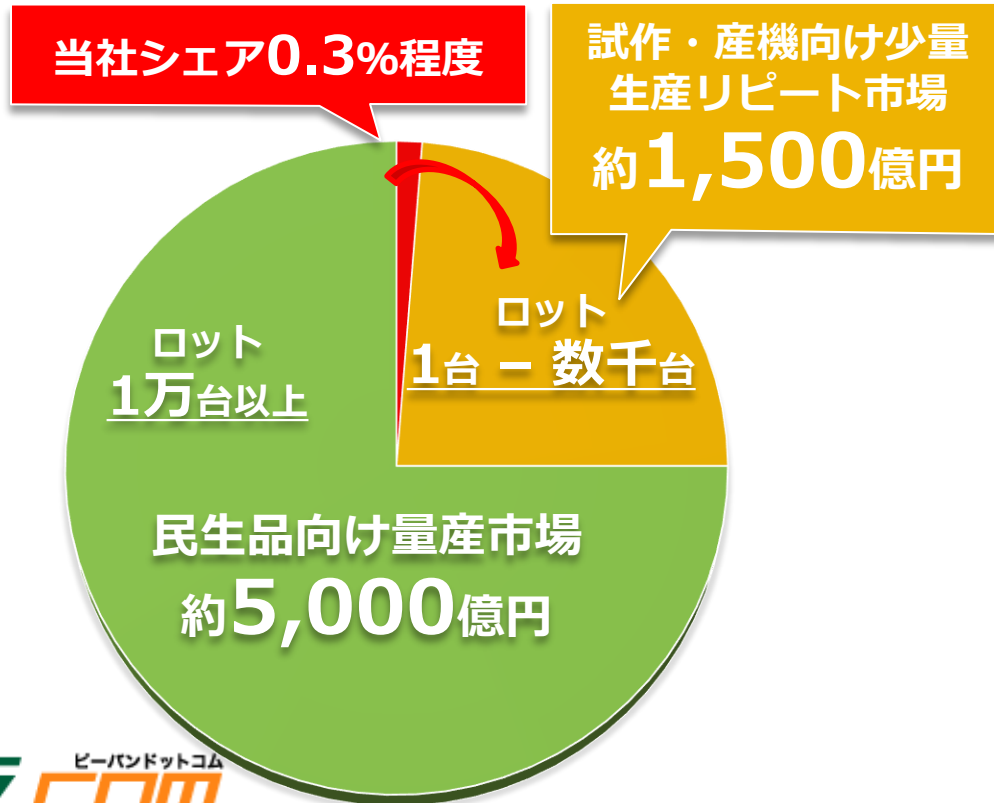
省力化で営業利益率10%以上を維持しながら、  
「人間」によるクライアント深堀りに注力し、取引を拡大

- ① **クライアント対応に人材をシフト**：CS部門のDX化で業務効率を改善し人員シフト  
→ **顧客囲い込み、取引量拡大、周辺サービス拡大**を図る
- ② **エンジニアリングネットワークの構築**  
→ GUGENクラウドのリニューアルで**EMS受注の拡大促進**

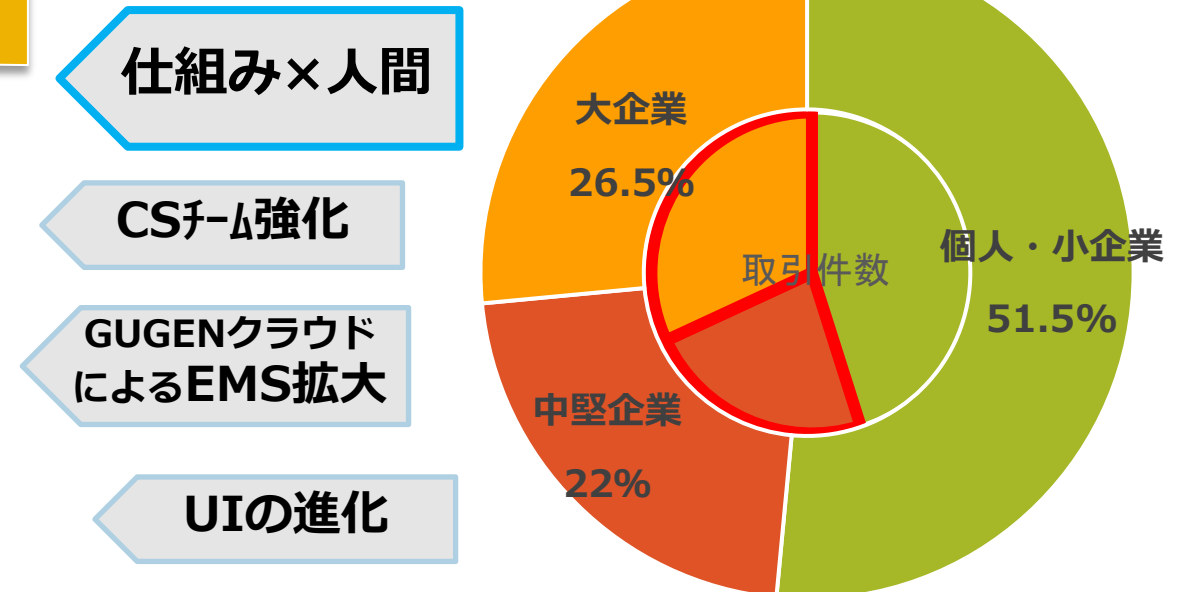


# 市場のEC化促進と当社シェアUP

「仕組み×人間」：取引件数で半数以上ある、中堅・大企業とのリレーションを強化し、リピート受注、EMS受注を図りシェアアップを継続的に拡大。



2021/3期売上高構成：（内側：取引件数）



# 次世代基板への取り組み

製品ラインナップの拡大：次世代基板製造サービスを相次ぎリリース

2019年7月サービスリリース

LED照明、自動車 etc...  
高放熱・大電流に対応

**メタル  
放熱基板**

製造サービス

アルミ 銅 対応

2019年9月サービスリリース

5G基地局向け基板  
レーダーなど高速ギガ帯通信用途

**高多層  
基板**

製造サービス  
最大100層まで

2021年1月サービスリリース

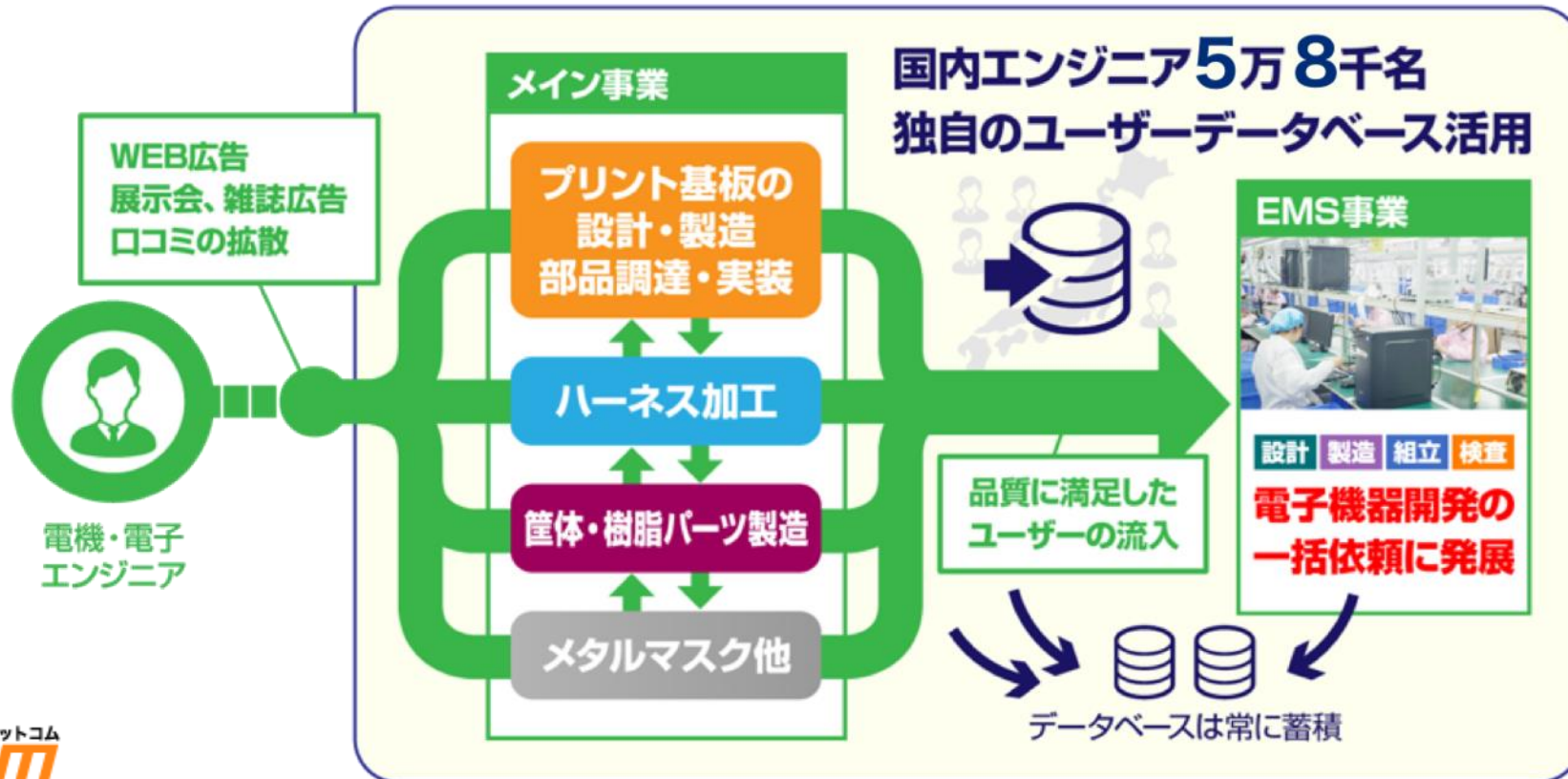
IoT関連機器など  
高機能かつ小型デバイス向け

**多層  
フレキシブル  
基板**

3,4層を1-Click見積化

# EMS事業の拡大

製品の設計・開発～完成・出荷までモノづくりにおける一連のプロセスを完全サポート  
プリント基板の枠を超えたEMS事業展開を実現していく



# 2022年3月期 業績予想と進捗率

- 過去最高の売上高と経常利益を目指す
- コストコントロールにより営業利益率12%以上へ

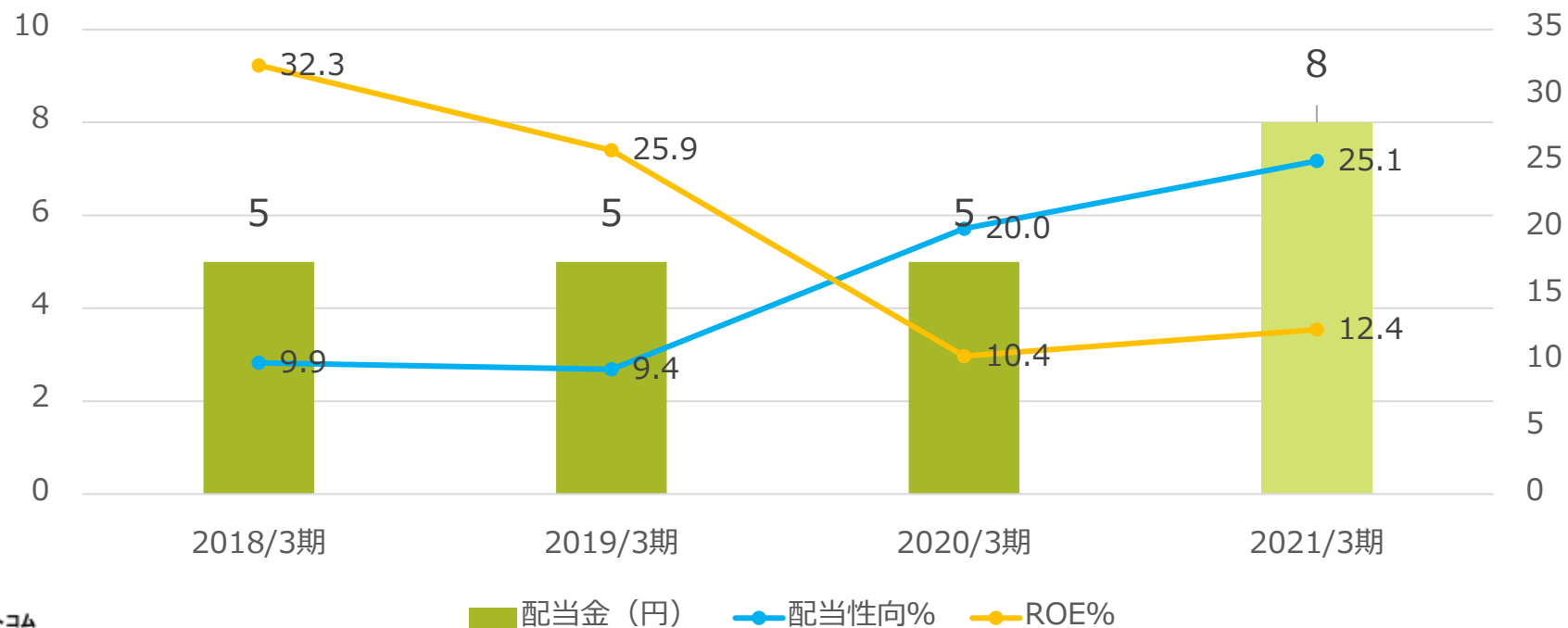
(単位：百万円)

	2021/3期 実績	構成 %	2022/3期 予想	構成 %	前年同期比 %	2022/3 期1Q 実績	進捗率
売上高	1,989	-	2,148	-	+8.0	460	21.4
売上総利益	651	32.8	736	34.3	+13.0	159	21.6
営業利益	204	10.3	249	11.6	+22.0	48	19.4
経常利益	209	10.5	253	11.7	+20.8	49	19.4
当期純利益	142	7.2	174	8.1	+22.6	33	19.4



# 株主還元（過年度実績）

- 2021年3月期、配当金を**3円増配**（5円 → **8円**）
- 配当性向を中期的には30%を目標に徐々に引き上げる方針



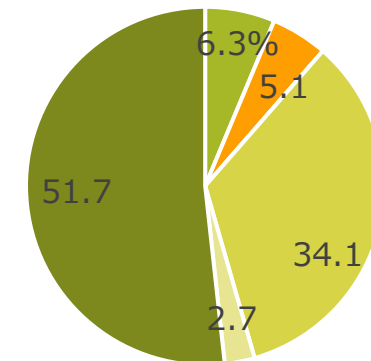
# <APPENDIX>

# 会社概要

社名	株式会社ピーバンドットコム
本社	東京都千代田区五番町14 五番町光ビル4F
資本金	172,918千円（2021年7月末時点）
従業員	33名（正社員28名・臨時雇用5名）
事業内容	プリント基板のEコマースサイト P板.com（ピーバンドットコム）を中心とした、 ”GUGENプラットフォーム”の運営
代表者	<p>代表取締役 田坂 正樹</p> <p>・略歴</p> <p>1971年 東京都日野市で生まれる 1995年 多摩大学 経営情報学部 卒業 1995年 株式会社ミスミ入社、Eコマース事業立上げに参画 （現：ミスミグループ本社 証券コード9962） 2000年 同社退社、複数企業の事業立上げに関与 2002年 当社設立 2017年 東証マザーズ上場 2019年 東証1部に市場変更</p>



株主構成2021/3末

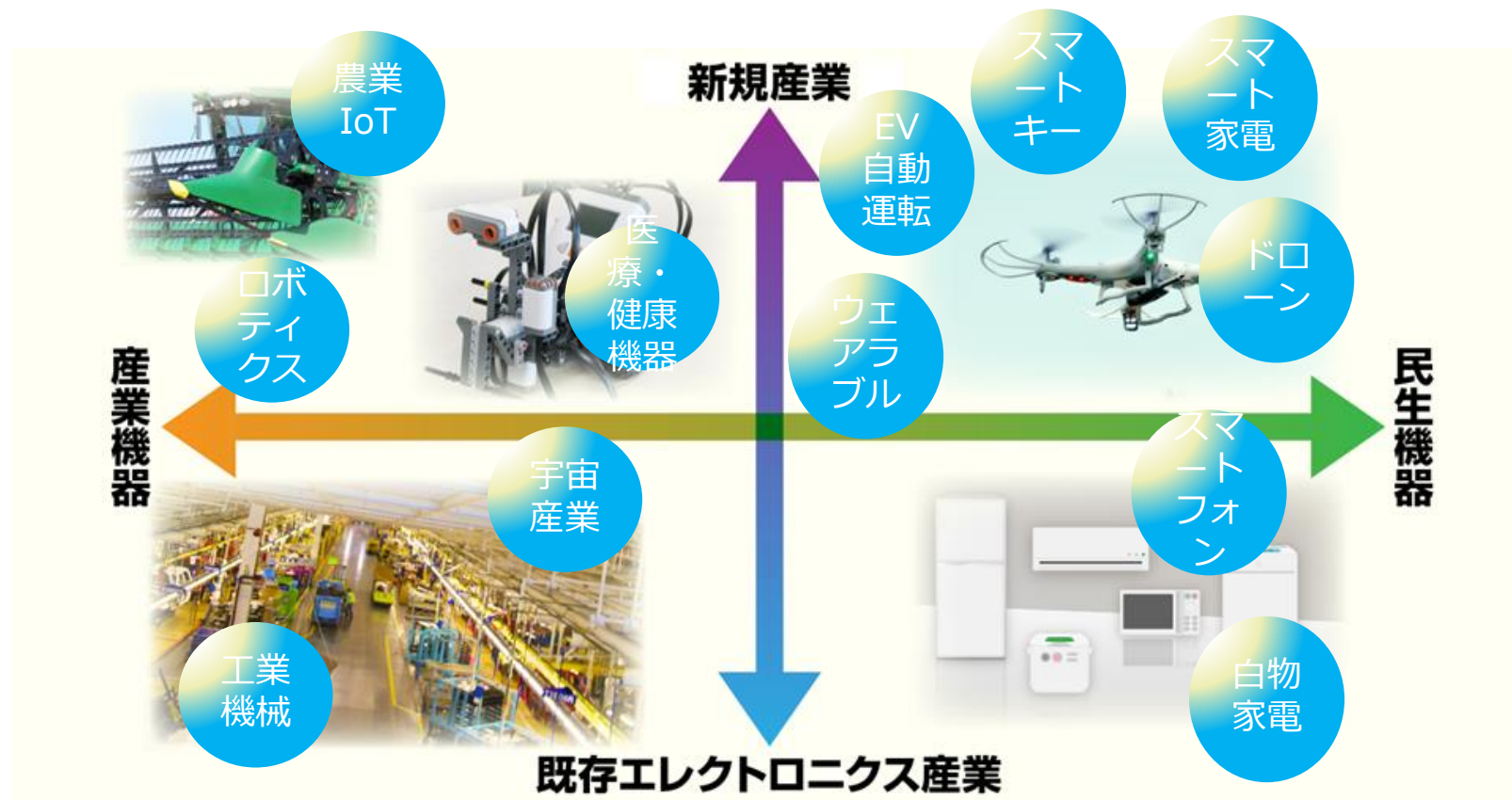
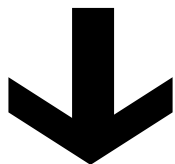


- 金融機関
- 金融商品取引業者
- その他法人
- 外国法人等
- 個人その他

	株主名	保有割合 %
1	株式会社インフロー	33.1%
2	田坂 正樹	10.1%
3	日本マスタートラスト信託銀行	2.6%
4	自社株	1.9%
5	SMBC日興証券	1.9%

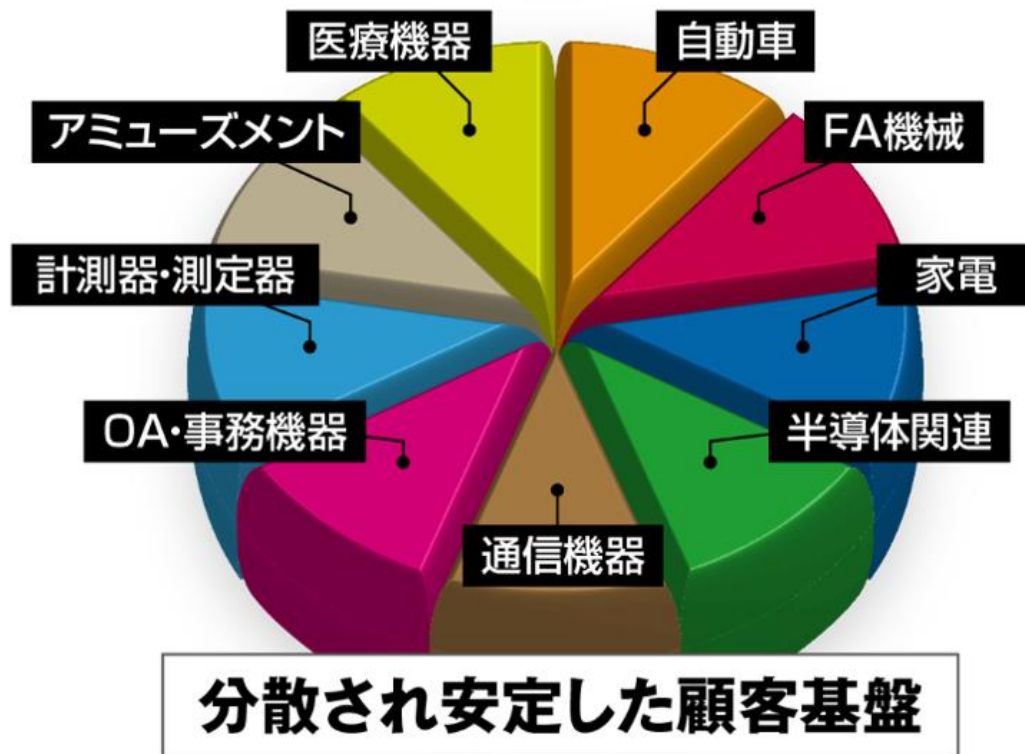
# 電子機器を支えるプリント基板

- プリント基板とは、自動車、テレビ、スマートフォン、医療機器、ロボットなど、“あらゆる電子機器”に必ず使用される。**製品ごとにすべてオーダーメイド**であることが特徴



# 当社の業界別売上高

業界別ポートフォリオのイメージ

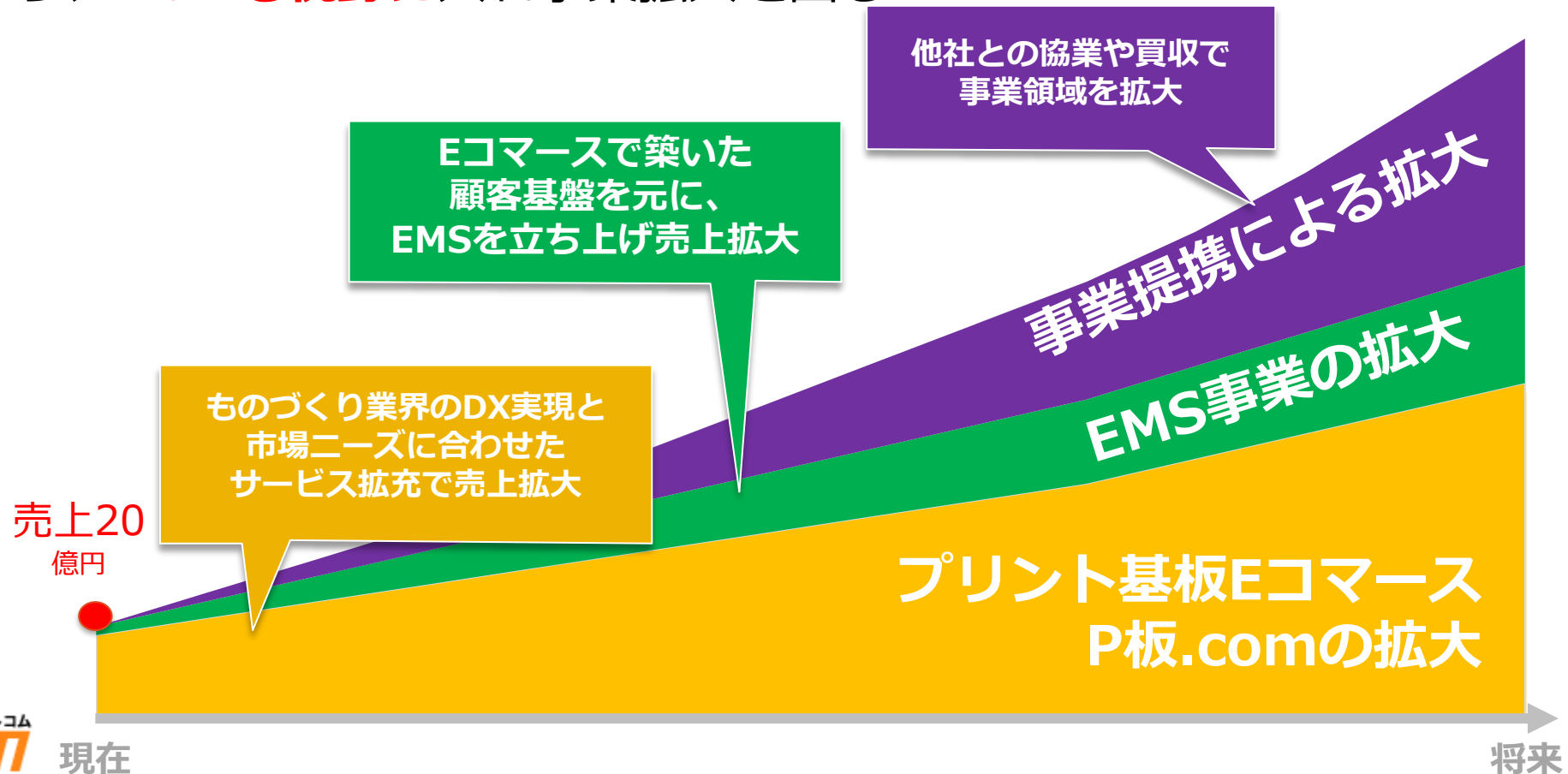


新規成長産業



# 成長に向けたビジョン

- 国内のモノづくりのDX化の推進を図り、既存の**EC事業とともにEMS事業を成長**させながら、**M&Aも視野に**入れ事業拡大を図る



# IR情報メール配信

8/12リニューアル

投資家の皆様とのコミュニケーションを円滑に行う  
「IR情報メール配信サービス」

メールアドレスを[こちら](#)から登録するだけで、  
最新IRニュースがタイムリーに配信されます



「開発環境をイノベーションする IR情報メール配信中」

<https://www.p-ban.com/ir/alert.html>

投資家向け情報サイト  
「IRストリート」  
「ブリッジサロン」  
「Next ten-Bagger」にも、  
当社情報が掲載されております。

**尸板.COM**  
ピーバンドットコム

**IR STREET**  
Powered by FINANTEC

  
Bridge Salon

携帯・スマホはこちらから



未来の10倍”成長”株を探せ。

Research Report

# 開発環境をイノベーションする

*Innovate the development work environment.*

実際の業績等は今後の様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の記述に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。

## 【IR お問い合わせ先】

ピーバンドットコム IR担当

メールアドレス：[ir@p-ban.com](mailto:ir@p-ban.com)

TEL：03-3265-0343